



会長 小井田和哉 青少年奉仕 石橋 信雄
副会長 村井 達 幹事 深澤 隆
クラブ奉仕 村井 達 会計 渡辺 孝
会長エレクト 小林 幹夫 会場監督 接待 一雄
職業奉仕 佐々木泰宏 直前会長 道尻 誠助
社会奉仕 橋本八右衛門 副幹事 正部家光彦
国際奉仕 妻神 和憲 会計補佐 紺野 広

例会日 毎週水曜日 12:30 例会場 八戸グランドホテル
事務所 八戸市番町14 八戸グランドホテル内
電話 (43) 0608 FAX (43) 0661
e-mail rc8@vc.hi-net.ne.jp
http://hachinohe-rotary.org/
会報・広報委員長 菊地 幹 同副委員長 峯 正一
同委員 村館 珠樹 同委員 奈良 全洋

国際ロータリーのテーマ — 2021~22 — 八戸ロータリークラブのテーマ

奉仕をしよう みんなの人生を豊かにするために

今できる親睦と奉仕を！

国際ロータリー会長 シェカール・メータ

八戸ロータリークラブ会長 小井田 和 哉

1 月 は 職 業 奉 仕 月 間 で す

第 3 2 1 2 回 例 会 2 0 2 2 . 1 . 1 2

会 長 要 件 小井田和哉 会長



今朝はだいぶ風が強く、寝ていたらゴーツと音がして除雪車が走っているのかと思いましたが、全然雪は降ってなくて。こんな風が強かった

と思う朝でした。

先日、全国高校サッカーで青森山田高校が全国の頂点に立ちました。昨年、一昨年と二年続けて決勝で負けて準優勝でしたが今年は優勝。八戸出身の小野選手も活躍し、最終的には4対0で相手に一本のシュートも打たせなかったという完勝でした。新年から明るいニュースが届いて嬉しく思っています。

新型コロナウイルスが年末年始の人の流れでまた少し拡大するかと思っていましたら、予想より早い拡大と言っているのではと思います。三沢米軍基地、沖縄などアメリカ軍での基地でもだいぶ広がっています。広島、山口、沖縄では蔓延防止重点措置が実施されました。東京や大阪でもだいぶ拡大しているようですが、こちらでは蔓延防止措置は取られていませんが、そのうちにもしかしたらとい

う気がしています。ここまで拡大してきますと、以前やっていた通り、そういった感染拡大地域に出張された場合は10日間例会への参加を見合わせていただくことも必要かなと思います。本日理事会がありますので、その場で検討して決まり次第皆様にはご連絡させていただきたいと思います。

来週グランドサンピアで新年夜例会を予定しています。例会後、1000円弱で宿泊もできるそうで、現在19名ほど宿泊されるそうです。二次会用にお部屋も用意していただけたようですので、ぜひ楽しみにしていただきたいと思います。突然中止にしたいくはないので、来週までちょっとおとなしく、外を出歩かないようにしていただいて、来週は楽しく新年例会をやりたいと思っています。宜しくお祈りします。

幹 事 報 告 深澤 隆 幹事



○ロータリーレートのお知らせ
1月1日より 1ドル=115円
○1月26日は職場訪問例会を予定していましたが延期になり、通常例会を開催します。

食品ロス対策として出席確認をご案内していますので、お返事をお願いします。

委員会報告

親睦・会場委員会 板 慎一委員



○ニコニコボックスの報告

- ・誕生祝 山田慶次
佐々木泰宏
夏川戸 齊さん
- ・結婚記念日 石橋敏文
小林幹夫さん

小井田和哉さん ビブリオバトル、ノンアルコールビールを目指してがんばって下さい。

広瀬知明さん ロータリーの友でビブリオバトル、植草さん、今さんよろしくをお願いします。

橋本八右衛門さん 新年会、今のうちです。新酒よろしくをお願いします。

赤澤栄治・廣岡徹也さん ニコニコデー

ロータリーの友委員会担当例会

「ロータリーの友1月号 ビブリオバトル」



・Bテーブル代表 植草 務さん「ローターアクター奮闘記 男子 生理用品を買う!？」

わたしが今回ご紹介しますので、ロータリーの友20～21ページにあります「男子生理用品を買う!？」これはローターアクター奮闘記と「生理の貧困についてロータリアンも立ち上がる」という内容です。

近年ご存じかと思いますが、企業さんとしてはSDGsやESGなどいろいろ気を配らなければいけないと思う世の中になりました。一方で雇用も以前は定年退職まで務める時代から雇用もどんどん流動化している時代に変化しています。その中で皆さん聞いたことがあるかもしれませんが、“ジェンダー”という言葉聞いたことがあるかと思います。これは社会的、文化的な性別ですが、今ジェンダーの不平等というものが問題になっています。企業としてはやはり女性の立場を理解することが重要だということから、今回こちらをテーマにさせていただきました。

まず皆さんに紹介したいのは「生理の貧困」ということです。皆さん“生理の貧困”は聞いたことはありますか？実はわたしも分からなかったのですが、コロナ禍において生理用品が買えない人がひじょうに増加してい

る。これは発展途上国の問題ではなく、先進国で起きている。実は昨年イギリスの調査では3割の女性が生理用品が買えない、買うのに躊躇したと言われていました。日本でも同じようになかなかそういうことがありまして、昨年から東京都の都立高校のトイレには生理用品を配置するというようになりました。また場合によっては軽率減税の対象にするとか、そのような話題にもなっています。そのような中で今回福島ロータリーの友ですが、生理用品の支援をしたという内容です。

もう1つは大阪西南ローターアクトクラブの方ですが、これは助産師のローターアクトが中心となってやっているようですが、去年8月で11回目の助産師例会ということで継続してやっているようです。これはローターアクターがドラッグストアで生理用品を買うというものです。

今回これを体験して、この方が言っているのは①男性は女性について知るべきと感じた。知識があることを大げらにする必要は決してないけれども、女性が助けを求めるときに助けられる知識があればいい。②人として価値観の基礎が作り上げられる時期に性教育を受ければ誰でも当たり前のように知識を持てるようになっていく。③男性の性の悩みが議論されるべき。ということを感じた。時間を

かけても性に対する考え方を変えていかなければならない。性の問題は恥ずかしいもの、触れにくいものではなく、人々が当たり前のよう知識を持ち、お互いに思いやりをもって気遣い、向かい合って社会環境の基礎を人生初めての性教育を通じて考えたということです。

今回、女性のことだから男性は関係ないという考え方を捨てて、女性の立場に立って物ごとを考える必要を改めて感じました。この話をする前にわたしはうちの女性社員何人かにこんな記事を読んでみようかなと言ったところ、トイレに何があったらいい？皆さん第一に言うのは生理用品。女性トイレに生理用品を置くというにも女性社員の満足向上につながるのではないかと思います。

・Cテーブル代表 今 彰夫さん
「すずちゃんのJust say cheese! シャッターチャンスをつくる」



今回テーマにしましたのは、去年の7月から連載している「すずちゃんのJust say cheese! シャッターチャンスをつくる」です。24～25ページです。

これは主に写真の撮影方法であったり、カメラの機材の紹介であったり、カメラ・写真に係わる記事を毎月連載しています。

毎月テーマがあり、今回は「シャッターチャンスをつくる」シャッターチャンスは写真を撮る側が作るという部分で掲載されています。今回のテーマでは大きく分けて2つの項目に分かれています。1つは「一瞬のシャッターチャンスはコミュニケーションで攻略」、2つ目は「集合写真を笑顔で撮る方法」です。

「一瞬のシャッターチャンスはコミュニケーションで攻略」

撮影する場所のイメージとして、この場所で10人くらいで記念撮影をするというイメージで聞いていただきたいと思います。最初に大事なことは①被写体には必ず声をかけるのが大事。なぜかという写真を見たときに視線

がカメラのほうに向いていないと変な写真になる。必ず被写体側の視線をカメラ側に向けてもらう。視線をくださいという感じでカメラのほうに視線をもらう。特に複数のカメラマンがいるときには必ずそれが必要です。

②続いて大事なことは複数の人数がいると、目をつぶったりする人もいるので、必ず2、3枚写真を撮ることが大事です。

③暗い場所で撮る時はフラッシュが有効です。これについても直接光を当てると不自然な影ができたりしますので、天井に当てたりするなどの工夫をすると自然な光で自然な写真が撮れます。注意点は撮影する距離が長すぎるとフラッシュが効力を発揮しないということです。暗い場所で写すと手振れが出ますが、それを防ぐ方法としてフラッシュもそうですが、ISOの感度を上げる。これはデジタルカメラの一眼レフであれば普通についていますが、iPhoneやスマホではちょっとついていません。アプリで調整できるものもあります。スマホで撮りたい方はそちらをご利用いただければと思います。

「集合写真を笑顔で撮る方法」

笑顔で撮影するためには昔から掛け声があり、その代表として“cheese”。このチーズの“チー”の部分で人は口角が上がって笑った感じの顔になる。その部分でシャッターを押すと笑った顔で写真が撮れるということです。ただこの“チーズ”は間違っていて使っている方がいます。例えば、チーズの“ズ”の部分でシャッターを押してしまうと、笑った顔にならないこともありますので、注意していただければと思います。掛け声が大事ということです。

今月のテーマは「シャッターチャンスを作る」ですが、記念写真や集合写真で良い写真を撮るには視線をもらったり、被写体を笑顔にしたり、撮る側の声掛けが大事だと感じました。皆さんも記念写真などで写真を撮る機会がありましたら、ぜひ声掛けをして、記憶に残るよい写真を撮っていただければと思います。

・ Eテーブル代表 広瀬知明さん

「CSR/SDGsの時代に考える職業奉仕」



わたしは縦ページの巻頭にある「CSR/SDGsの時代に考える職業奉仕」のテーマで発表します。難しい題名なので端折っています。皆さんは経営者と経営の幹部の方ばかりですが、

たぶん皆さんの会社にも社是、社訓、経営理念といったものが壁に貼ってあったり、社員の前で言ったりすることがあると思います。恐らくその発祥は江戸時代に家訓、家則ということで、家とは会社のことですが、商家の人がその会社の考え方をまとめた家訓、家則がありますが、たぶんそれが源流なのではないかと思います。その家訓、家則は全国の商家、武家にも広がっていききましたが、それに一番影響を与えたのが石門心学という江戸時代に一大ブームを起こした道德教、道德の一つの教えです。その石門心学がベースになっていると言われていています。

その石門心学を唱えた方、開祖は京都出身の石田梅岩です。この方は農家の次男坊で生まれ、その後、呉服屋さんに丁稚奉公に出て番頭にまでなったすばらしい人です。45才の時にふとそこを辞めて、自分で講演活動をやった。それがこの石門心学です。この石門心学とCSR/SDGsはどうかかわるの？という話です。石門心学の教えは江戸時代からCSR/SDGsの考え方が日本にはあったという話です。今われわれが企業活動をしているうえでCSR/SDGsはどちらかという

と、今やっている企業活動の結果としてそれがなくなっていいねという感じですが、江戸時代の石門心学の教えは実はCSR/SDGsで求めている目標を達成するために今企業活動をしましょう。別ものではなく一緒にやろうという考え方です。

石門心学の一番尊ばれていたものは「平和」です。日本で経済活動がきちんと根付いたのは江戸時代に入ってからです。その前までは戦争や飢饉などさまざまあって、年間計画で企業経営ができなかった。それが江戸時代になって1600年代後半からようやく年間計画で経営ができるようになって、いろんな商家が誕生していったということです。その商家の教えは単純に商売は平和でないとできない。成り立たないという話です。それが石門心学の基本的な考え方です。商家の人たちは何を考えていたかという、世の中が平和でなければ自分たちは商売ができない。だから自分たちは自分の身を律して、道德をきちんと守って商いをするので家（会社）がきちんと経営される。それが地域のためになって、それが国家の安定につながるという考え方です。このいわゆる企業道德の観念がすでに江戸時代からあったということです。

石門心学は企業経営の考え方を教えたものではありません。人はどう生きるべきかということをお話しているものです。あとでこの記事ぜひお読みください。ひじょうに考えさせられるものがあります。後でぜひご覧いただければと思います。

出席報告						出席委員会	
第3212回例会（1月12日）				第3210回例会（12月22日）			
出席率		66.7%		出席率		100%	
総会員数		60名		総会員数		61名	
出席義務会員		60名		出席義務会員		61名	
出席免除会員		2名		出席免除会員		2名	
欠席数		20名		欠席数		20名	
修正出席率		100%		メイクアップした人数		名	
欠席数		名		欠席数		名	

—— 第3213回 新年 例会 2022.1.19 ——

新年例会が1月19日午後6時30分から42名出席のもとグランドサンピア八戸で行われました。例会は正部家副幹事の司会進行により、会長要件、幹事報告と続き委員会報告として水曜会の佐々木会長よりゴルフの益金としてクラブへニコニコの寄付の報告がありました。

新年会では夏川戸親睦会場委員長の司会で

会長挨拶、乾杯は村上会員による健忘症の話しからの発声で歓談に入りました。お楽しみ抽選会では日本酒やグランドサンピアの温泉の入浴券などが準備され、そして年男の抱負では山本会員と永澤会員が語り、中締めは赤澤会員の挨拶でおひらきとなりました。



